

随意契約理由書

件名	三宮駅地下線整備工事		
契約の相手方	三ノ宮駅ビル新築他工事特定建設工事共同企業体(株)竹中工務店、大鉄工業(株)		
根拠法令	地方自治法施行令第167条の2第1項第6号		
随意契約の理由			
<p>本工事は、既存の地下空間(都市計画道路三宮駅西線、さんちか等)の改修により、都市計画道路三宮駅地下線を整備するものであり、隣接地では「JR三ノ宮新駅ビル」の建築工事が、西日本旅客鉄道(株)の設計・施工一括発注により、(株)竹中工務店、大鉄工業(株)で構成される三ノ宮駅ビル新築他工事特定建設工事共同企業体で令和4年4月から進められている。</p> <p>本工事の詳細設計を実施した結果、施工に際しては、当初の計画段階では想定し得なかった下記のような条件が判明した。</p> <ul style="list-style-type: none">・本工事とJR三ノ宮新駅ビル工事は、さんちか東側の五者協定広場付近において工事区域が重複し、工事用仮設通路等を共有しながら、交通量が多い歩行者の安全な通行を確保する必要があること・本工事で既存のさんちか躯体を改築するほか、JR三ノ宮新駅ビル工事でもさんちか躯体を一部改築するため、竣工から年月が経過した既存躯体への損傷が発生した場合の責任の範囲が不明確になること・地上部(税関線)の交通に極力影響を与えないよう、非開削工法により工事を進めることとしているため、施工中はJR三ノ宮新駅ビルの工事ヤードに大型の機材が占用するとともに、資機材の搬出入経路として活用する必要があること <p>これらについて請負人を施工者とする事で責任が明確にでき、工事間の工程管理や工事車両の通行及び歩行者の安全確保などに関する円滑な調整が可能となり、工期の短縮、経費の節減に加え、工事の安全・円滑かつ適切な施工を確保するうえで有利になる。</p> <p>以上のことから、上記業者へ特命随意契約するものである。</p>			
担当部署 (問合せ先)	都市局工務課工務係 下田 (電話番号 内952-4945)		